

立川市の環境についての事業者アンケート調査（案）

事業者の皆様には、日ごろより、立川市の環境行政の推進にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成27年3月に「立川市第2次環境基本計画」を策定し、環境の保全及び創造と地球温暖化対策に関する施策を推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を受け、令和7年度を初年度とする「立川市第3次環境基本計画及び立川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年9月

立川市長



サンプル



立川市環境基本
計画（概要版）

- ◆ 立川市内の事業所から400事業所を無作為に抽出しています。
- ◆ 回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、貴事業所が特定されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。

回答の方法

① 郵送での回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函（切手貼付不要）ください。

② スマートフォン・WEBでの回答

下記サイトより、サイトの指示に従って回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/XXXXXXXXXX>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。

ご回答は、**10月6日(金)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

立川市環境下水道部環境対策課

〒190-8666 立川市泉町 1156-9（立川市役所2階）

電話：(042) 523-2111（内線●●●） F A X：(042) ●●●-XXXX



サンプル



◆貴事業所のことについてお伺いします◆

問1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を1つだけ○(兼業の場合、売上げの割合が高いもの)で囲んでください。

- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業 | 6. 運輸業 | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業 |
| 9. 不動産業 | 10. 飲食・宿泊業 | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業 |
| 13. サービス業 | 14. その他 () | | |

問2 貴事業所の従業員規模について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 1～9人 | 2. 10～19人 | 3. 20～49人 |
| 4. 50～99人 | 5. 100～299人 | 6. 300人以上 |

問3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 若葉町 | 2. 幸町 | 3. 栄町 | 4. 柏町 | 5. 高松町 |
| 6. 曙町 | 7. 富士見町 | 8. 緑町 | 9. 泉町 | 10. 羽衣町 |
| 11. 錦町 | 12. 柴崎町 | 13. 砂川町 | 14. 上砂町 | 15. 一番町 |
| 16. 西砂町 | | | | |

問4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- | | | |
|----------------|----------------|------------|
| 1. 所有物件(事業所独立) | 2. 所有物件(自宅と兼用) | 3. 賃貸、テナント |
|----------------|----------------|------------|

問5 貴事業所が立川市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

◆貴事業所の環境に対する考え方についてお伺いします◆

問6 貴事業所では、事業活動における環境保全への取り組みについて、貴事業所の考えにあてはまるものはどれですか。あてはまるものすべて○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 企業の社会的責任から不可欠である | 2. 新しいビジネスチャンスが期待できる |
| 3. 企業や製品のイメージアップが期待できる | 4. 省エネルギー等でコストの削減ができる |
| 5. 取引上の要請により、環境保全に取り組まなければいけない | |
| 6. 法令基準に対応するため、環境保全に取り組まなければいけない | |
| 7. 環境保全は重要であるが、取り組む必要がないと考えている | |
| 8. その他 () | |

問7 貴事業所では、近年の社会動向から重要となる次の言葉について、どの程度認知されていますか。項目ごとにあてはまる番号 1~3の中から1つだけ○で囲んでください。

	用語	内容を知っている	内容はよく知らないが、聞いたことはある	聞いたことがない
1	SDGs（持続可能な開発目標） 「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標のこと。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されている。	1	2	3
2	カーボンニュートラルの実現 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。2020年10月、日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすることを旨と宣言した。	1	2	3
3	脱炭素経営 事業所から排出される温室効果ガスを実質ゼロに近づけ、カーボンニュートラルを目指すこと。国内外において、事業者の格付けや投資家及び消費者からの信用・支持の基準としても注目されている。	1	2	3
4	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（プラ新法） 令和4年4月に施行されたプラスチックの資源循環を加速化させるための法律。現代社会に不可欠な素材である一方、海洋汚染などの環境問題に対応していくため、プラスチック製品の設計から排出・回収・リサイクルに至るまで、プラスチックのライフサイクル全体において関わりのある全ての事業者、自治体、消費者が相互に連携しながら3R+Renewableに取り組むことが求められている。	1	2	3
5	食品ロスの削減の推進に関する法律 令和元年10月に施行された多様な主体が連携し、国民運動として食品ロス（まだ食べられるのに廃棄される食品）の削減を推進するための法律。農林漁業者や食品関連事業者が発生抑制に努めることのほか、それ以外の事業者についても、食品ロスの状況と、その削減の必要性について理解を深め、社員等への啓発を行うことや、災害時用備蓄食料の有効活用に努めることが基本方針で求められている。			
6	ZEB 高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを旨とした建築物のこと。	1	2	3
7	気候変動の影響 日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、熱帯夜や熱中症による緊急搬送者の増加など、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されている。	1	2	3

◆ 貴事業所の環境活動についてお伺いします ◆

問 8 - 1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、当てはまる番号 1~4 の中から 1つだけ ○ で囲んでください。

項 目		既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
②	排水対策の実施	1	2	3	4
③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤	夜間照明などによる光害を防止するための配慮	1	2	3	4
⑥	廃棄物の適正処理	1	2	3	4
⑦	節水の実施	1	2	3	4
⑧	雨水あるいは雑排水の有効利用	1	2	3	4
⑨	不用品を資源回収に出している	1	2	3	4
⑩	商品の包装（梱包）の簡素化	1	2	3	4
⑪	使用済みの原材料や産業活動から出る副産物の有効利用	1	2	3	4
⑫	自社製品の下取り・回収の実施	1	2	3	4
⑬	エコマーク商品等環境に配慮した製品の使用	1	2	3	4
⑭	食品ロスの削減	1	2	3	4
⑮	プラスチックごみの削減・代替品の検討	1	2	3	4
⑯	節電等の省エネルギーの取り組み	1	2	3	4
⑰	再生可能エネルギーを考慮した電力会社からの電力購入	1	2	3	4
⑱	エネルギー使用量の削減目標値を設定している	1	2	3	4
⑲	エコドライブの実施	1	2	3	4
⑳	環境に関する研究、商品・技術の開発	1	2	3	4
㉑	社内（事業者内）での研修の実施	1	2	3	4
㉒	消費者に環境情報の開示（CSR レポート等）	1	2	3	4
㉓	敷地内や屋上、壁面の緑化	1	2	3	4
㉔	ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4
㉕	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4

問 8 - 2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

問9 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1～4の中から 1つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	導入予定は ない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
②	省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入	1	2	3	4
③	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
④	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4
⑤	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑥	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑦	建築物の断熱設備（二重窓、断熱性能の高い外壁への切替など）	1	2	3	4
⑧	高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑨	BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）※1	1	2	3	4
⑩	HV（ハイブリッド車）※2				
⑪	PHV（プラグイン・ハイブリッド車）※3	1	2	3	4
⑫	EV（電気自動車）	1	2	3	4
⑬	太陽光発電システム	1	2	3	4
⑭	蓄電池システム	1	2	3	4
⑮	その他（ ）	1	2	3	4

※1 BEMS：「ビルエネルギーマネジメントシステム」の略で、建物全体のエネルギー設備を統合的に監視し、自動制御することにより、省エネルギー化や運用の最適化を行う管理システム。

※2 HV：2つ以上の動力源を備えた自動車のことで、ここでは、ガソリンで動くエンジンと電気で動くモーターの2つの動力源を備えた自動車のこと。

※3 PHV：搭載したバッテリー（蓄電池）に外部から給電できるハイブリッド自動車のこと。災害時には外部給電機能を使って予備電源としても利用可能。

問10 貴事業所において、**環境活動に取り組んだことで得られた効果**は何ですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上	2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上	4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上	6. 特に効果はない
7. その他（ ）	

問 1 1 貴事業所において、**環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題**であるとお考えですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上
2. 取引先の環境に対する理解向上
3. 従業員の環境に対する理解向上
4. 環境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 環境活動推進のための組織体制の整備
8. 企業間の協力・連携体制
9. 課題は特になし
10. その他 ()

問 1 2 貴事業所が、**環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等**はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 法令等による規制の整備
2. 環境関連の情報提供
3. 環境保全のための助成制度等の充実
4. 市民に対するライフスタイル改善の提案など環境学習の推進
5. 環境に対する技術指導
6. 環境保全への貢献を評価する制度の創設
7. 東京都や他自治体との広域的な取り組み
8. 事業者と連携した啓発活動
9. 特になし
10. その他 ()

問 1 3 市の環境に関する情報をどのような方法で入手していますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 広報たちかわ | 2. 市のホームページ |
| 3. 市施設を利用した際 | 4. 商工会から |
| 5. 市の産業担当から | 6. 知人・仲間から |
| 7. 市の公式 SNS※から | |
| 8. その他 () | |

※ ここでいう市の公式 SNS は、「立川市公式 LINE (ライン)」「立川市公式 twitter (ツイッター)」「立川市分野別 Instagram (インスタグラム)」「YouTube 立川市動画チャンネル」のこと。

問 1 4 上記以外で入手しやすい方法はありますか。ご自由にご記入ください。

問15 貴事業所では、地域社会の一員として、**地域の環境のためにどのような取組**をしていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 環境に関する社会貢献的事業（環境イベント、植樹など）を主催している
2. 事業所周辺の清掃活動を定期的実施している
3. 地域の清掃、美化、緑化活動などに参加・協力している
4. 地域の環境イベントなどに参加・協力している
5. 従業員の環境に関するボランティア活動について支援している
6. 環境保全団体等に支援や寄付をしている
7. 周辺の景観との調和に配慮している
8. 生物多様性の保全活動（特定外来生物の駆除など）
9. 特に取り組んでいない
10. その他（)

問16 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる活動分野**はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 水辺や樹林など自然環境の保全対策
2. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり
3. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
4. 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策
5. 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進
6. 環境教育・環境学習の推進
7. 環境イベントなどの参加
8. 特になし
9. その他（)

問17 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる取組**はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 寄付金、協賛金などの資金援助
2. 社員の派遣などの人的労力の支援
3. 自社製品の貸与、提供
4. 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供
5. 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供
6. イベント企画、運営ノウハウの提供
7. パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援
8. 特になし
9. その他（)

◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

--

アンケートの質問は以上となります。
ご協力いただき、ありがとうございました。
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、
令和5年10月6日（金）までにご投函ください。

今後、市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、より多くの方から広くご意見を伺う機会を設けたいと考えています。ご関心のある事業所様は、**お差支えない範囲**で下記にご連絡先をご記入ください。市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：

② ご担当部署・ご担当者：

③ 所在地：

④ ご連絡先（e-mail）：